



令和4年度 三原市市民防災訓練

～平成30年7月豪雨災害を忘れない～



近年、全国で自然災害がより激しく、頻繁に発生するようになり、三原市でも、平成30年7月豪雨災害の際には市内各所で多大な被害が発生し、尊い命が失われました。

こうした災害からかけがえのない命を守るためには、平常時から適切な備えを行い、適切なタイミングで安全な場所に避難することが大切です。

三原市では、実際に起きた災害の教訓を決して風化させず、災害時の「避難」について、「自分ごと」として考える機会とするため、市民防災訓練を開催します。

【訓練の想定】

前日の地震発生で地盤がゆるんでいるところに大雨が重なり、市内の河川がはん濫危険水位に到達し、土砂災害警戒情報も発表されました。

このため、三原市災害対策本部から、



午前9時00分、市内全域を対象に

【警戒レベル4】避難指示を、訓練発令します。

※FM告知端末と屋外スピーカーからは、最大音量で放送が流れます。

令和5年
1月29日
(日)

【市民防災訓練の参加方法】(午前9時の避難情報を受け取ったら…)

◎宮浦中学校周辺にお住まいの人

- ・宮浦中学校を避難所として実際に開設します。(駐車場：グラウンド)
- ・非常用持出品等を準備し、地域で声を掛け合い、宮浦中学校へ避難しましょう。
- ・宮浦中学校では、9時50分から「避難所体験」を開催します。(詳細は裏面)

◎その他の地域にお住まいの人

- ・地域の自主防災組織が避難所を訓練開設する場合、そちらへ避難しましょう。(各自主防災組織の案内に従って、避難訓練に参加してください。)
- ・宮浦中学校以外の公設避難所は開設しませんので、地元で避難所の訓練開設がない場合は、宮浦中学校へ避難し、「避難所体験」に参加してみましょう。



☆市民避難行動促進「三原スタイル」構築連携協議会と共同で訓練します！

本訓練には、三原市民の効果的な避難行動促進に取り組んでいる「三原スタイル」連携企業・団体も参加します。

- 避難情報やライフライン情報の店舗等での発信訓練
- 救援物資の調達・輸送訓練
- 避難所体験での防災用品や災害パネル展示 などの実施を予定しています！

裏面へ続く

【避難情報の受け取り方について】

三原市からの避難情報は、音声放送は、FM告知端末、屋外スピーカー（市内58カ所）、FMみはら（87.4MHz）から流れます。

登録している人には、三原市メール配信システムや市公式SNS（LINE、Facebook、Twitter）でも避難情報が届きます。

実際の災害が起こったときにも、三原市からの防災情報を問題なく受け取れるよう、この訓練をきっかけに、情報の受信手段を確認しておきましょう。



○FM告知端末について



○メール配信システム



○市公式 LINE



○市公式 Facebook



○市公式 Twitter

【避難所体験（宮浦中学校）について】

宮浦中学校では、9時からの避難訓練を完了した後、9時50分から12時ごろまで、「避難所体験」を開催します。（駐車場：グラウンド）

避難所がどのような場所かを実際に体験し、日ごろから自分がどんな備えをしておくべきかを考えるための一助としてください。

※9時50分以降に避難してこられた人も、体験会に参加できます。

◎主な内容（予定）

- ・ 避難所の受付体験 (9:00～)
- ・ ミニ防災講演会 (9:55～)
- ・ 市の避難所にある備品の体験 (10:30～)
- ・ 段ボールベッドの組立体験 (10:30～)
- ・ 役立つ防災グッズの紹介 (10:30～)
- ・ 避難所のアレルギー対策の紹介 (10:30～)
- ・ 救援物資の運搬・配付体験 (11:30～)



☆体育館で開催するので、スリッパと靴袋を準備し、温かい服装でお越しください。
☆参加者には、市が備蓄する食料や飲料水（2L）などをサンプルとしてお配りします！（サンプル持ち帰り用の、大きめの袋をご持参ください。）

※新型コロナウイルス感染症の影響や大雨、大雪など天候状況により訓練中止の場合があります。（小雨決行）
※訓練中止を決定した場合、メール・SNS等でお伝えします。また、当日8時30分ごろ放送でもお知らせします。

【問い合わせ先】 三原市 危機管理課

電話：(0848) 67-6066 FAX：(0848) 67-6164

